

町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の和むまち徳地を築きましょう

No. 338

発行 徳地町 編集 徳地町企画室 印刷 今澄印刷

毎月5日発行



歩いて気持ちいいね

11月23日、第5回町民体力づくり歩こう大会が、佐波川上流の営林署滑事業所前から滑三本杉まで、往復20kmの中国自然歩道コースで行われ、美しい山や谷をめ、新鮮な空気を胸いっぱい吸って、みんな元気に歩きとおしました。

参加した人は、2歳から75歳までの250人で、町内はもとより防府市、山口市、小郡町、遠くは長門市などからの参加がありました。

主な内容

- ②……おめでとうございます栄えある受章・12月18日は衆議院議員総選挙の投票日です
- ③……進めようふるさとづくり・下津屋地区ほ場整備着工
- ④⑤……町財政状況の公表
- ⑥⑦……フィルムレポート・ごんには八坂保育所です
- ⑧……ニューカッスル市とギスボン市の学校訪問を終えて
- ⑨……山口県花いっぱい運動推進大会を開催・楽しい仲間
- ⑩……ガンを防ぐ暮らし
- ⑪⑫……お知らせ・文芸など

おめでとうございます

栄えある受章

秋の叙勲・褒章・県選奨・町表彰

それぞれの分野で長年励んでこられた皆さんの業績や功労に対して贈られる、秋の叙勲・褒章・県選奨、町表彰が去る十一月に行われました。徳地町では次のかたがたが栄えある表彰を受けられました。おめでとうございます。

勲五等双光旭日章(教育功労)

藤井邦義氏(七二歳)
元徳地町教育長
大字山畑一四〇九



黄綬褒章

長年仕事に励み国民の模範となるべき人にとえらわれる褒章

有近照隆氏(五七歳)
徳地町農業協同組合
長・大字八坂七九二



町表彰
(自治功労)



磯村庄作氏
(七五歳)
元徳地町議
会議長・大
字柚木四二

(社会事業功労)



久幸 久氏
(七九歳)
元徳地町社
会福祉協議
会長・大字
柚木三八八

(産業功労)



紙谷 績氏
(七五歳)
元徳地町農
業委員会委
員・大字藤
木一九四

県選奨(社会事業功労)

宮本孝道氏(七二歳)



徳地町民生
児童委員・
大字堀一四
四九

「税を知る週間」で

納税功労者など表彰

去る十一月十一日から十七日まで「税を知る週間」として多彩な行事が催され、納税に貢献されたかたがたなどが表彰されました。徳地町内での受彰(賞)者は次のとおりです。

●納税表彰

田立正二さん(防府青色申告会)・大字堀一六五九

●酒類関係者感謝状

案野稔さん(防府酒造組合)
・大字島地二七二二

●租税作文表彰

広島国税局長賞
末常貴子さん(佐波高一年)
・大字串一九二九・作文題名「税と私のつながり」

12月18日は
衆議院議員総選挙の
投票日です

衆議院議員総選挙は12月3日公示。12月18日投票と決まりました。私たちの代表を選ぶ大切な選挙です。年末をひかえ忙しい時期ですが、棄権することなく大事な一票を投じましょう。

○不在者投票ができます……12月3日～12月17日まで支所または本庁でできます。郵便投票の手続きをされる人は早めに申し出てください。

○問い合わせ 町役場選挙管理委員会事務局(☎2-1111)

交通事故多発
非常事態宣言中

県内の交通事故による死者は、十月三十一日現在百四十三人で前年同期に比較して三十七人増と大幅に増加しています。すでに、昨年一年間の死者数百三十八人を五人も上回っており、このままの状態では推移しますと、

- 最悪の事態が懸念される極めて厳しい情勢にあります。このため、十一月一日「交通事故多発非常事態宣言」が出されました。
- 1 運転者はシートベルト・ヘルメットを着用し、安全運転を励行します。
 - 2 自転車利用者は、正しい運転を行い、安全確認を励行します。
 - 3 歩行者は、道路利用者としての自覚と責任のもとに行動します。
 - 4 家庭では、交通安全について話し合います。
 - 5 職域では、職場ぐるみの安全活動を推進します。



盛会だった徳地町ふるさとづくり研修会

進めよう ふるさとづくり

徳地町ふるさとづくり研修会に
300人が参加

「小さなふれあいからふるさとづくり」を大会スローガンに、十二月三十一日町民体育館で徳地町ふ

るさとづくり研修会が開催されました。

この大会は、徳地町自治会連合会の主催で行われ、会場には町内から自治会長など約三百人が参加し盛会となりました。

当日は、まず、佐波郡連合青年団長・清水善正さんの朗読で、参加者全員が声たからかに町民憲章を唱和して幕をあげ、主催の自治会連合会長・村田充さんのあいさつ、井上町長のあいさつに続いて、串地区社会教育関係団体連絡協議会長・鶴岡福雄さんが「みんなを取り組むふるさとづくりをめざして」と題して事例発表を行いました。

事例は、串地区の組織をとおしでの取り組みとして「串地区では、社会教育関係団体連絡協議会が主

体となって、それに各団体が協力し合ってふるさとづくりを進めているが、やはり、ふるさとづくりには地区民全体の協力がなくては本当のふるさとづくりはできない。みんなが力を出し合って進めていかなければ」と、地区民一体となつたふるさとづくりを強調した発表でした。

引き続き、「これからのふるさとづくり」の演題で、秋芳町岩永地区ふるさとづくり推進協議会長・山中昌次さんの講演があり、これからのふるさとづくりの指針として、

- 地域を見直し、子孫に引き継ぐという考えが出たとき、ふるさとづくりの気運が高まってくる。
- 上から押しつけたふるさとづくりでは意味がない、地域をあげて

参加し、理解してもらわなければならない。

● 世代の交替の中で若いグループ、お年寄り、婦人などそれぞれの持場を明確にしておけば、トラブルは起きないのではないか。

● 若い者の活躍できる場をつくり、また、年寄りの出る場(自由に働ける場)もつくってやる。

● 昔からあった地域あげての人間味を取り戻し、若い世代につなぐでいかなければならない。
などと、今までふるさとづくりに携わってこられた経験を生かした、これからのふるさとづくりを熱心に講演されました。

徳地町で一番乗り

下津屋地区ほ場整備着工

農村地域定住促進対策事業の一環として、島地下津屋地区に進められていたほ場整備事業が、いよいよ軌道に乗ることになり、事業の成功を願って、十一月五日下津屋に地元関係者、請負業者、町関係者らが集まって起工式が行われました。

式では、地元を代表して中村秀雄さんが「ほ場整備も本番となるがこれからもよろしくお願ひしたい」とあいさつ、続いて来賓とし

て井上町長が「今、農業は転機に なっているが、本町の基幹産業は農業である。こうした面から見て、ほ場整備が本町のトップを切つて軌道に乗ることは大変喜ばしい。これからの地元の人々が一致協力して進めてほしい。また、これを機に他地区でもほ場整備の気運が高まってくると思う」とあいさつをし、黒瀬町議会議長も「この事業は、地元の皆さんの和があったからできたと思う。今後とも地

域一体となって事業を進めてほしい」とあいさつ。下津屋地区ほ場整備も、昭和六十二年度の完成を目指して本格的に進むことになりました。

■下津屋地区ほ場整備の概要
事業名 農村地域定住促進対策
事業 下津屋ほ場整備
工期 昭和五十八年十月二十四日～昭和六十二年三月三十一日
総事業費 一億円(うち昭和五十八年度総事業費二千八百万円)
事業面積 九・八一ヘクタール(うち昭和五十八年度着工面積二・六二ヘクタール)
請負業者 (株)河村組(昭和五十八年度)

ほ場整備が行われる下津屋地区



地元主催のほ場整備起工式



昭和57年度各会計別決算概況

(単位：千円)

会計名	決算額		歳入歳出 差引残高
	歳入	歳出	
一般会計	3,519,616	3,342,555	177,061
国保事業勘定	543,312	529,431	13,881
国保直診勘定	3,410	3,410	0
住宅資金貸付事業	22,368	22,236	132
福祉援護資金貸付事業	2,077	2,077	0
交通災害共済事業	7,513	5,326	2,187
老人保健	46,668	37,493	9,175

町財政状況の公表

57年度決算の概況と

58年度上半期の予算執行状況

町民のみなさんに町財政の実態をご理解いただくため、毎年5月、11月の2回公表を行っています。

今回は、昭和57年度決算の概況と昭和58年度上半期の予算執行状況、その他参考事項をお知らせします。

みなさんの町政に対するご理解と今後より一層のご協力をお願いいたします。

昭和57年度末公有財産の概況

1. 土地及び建物

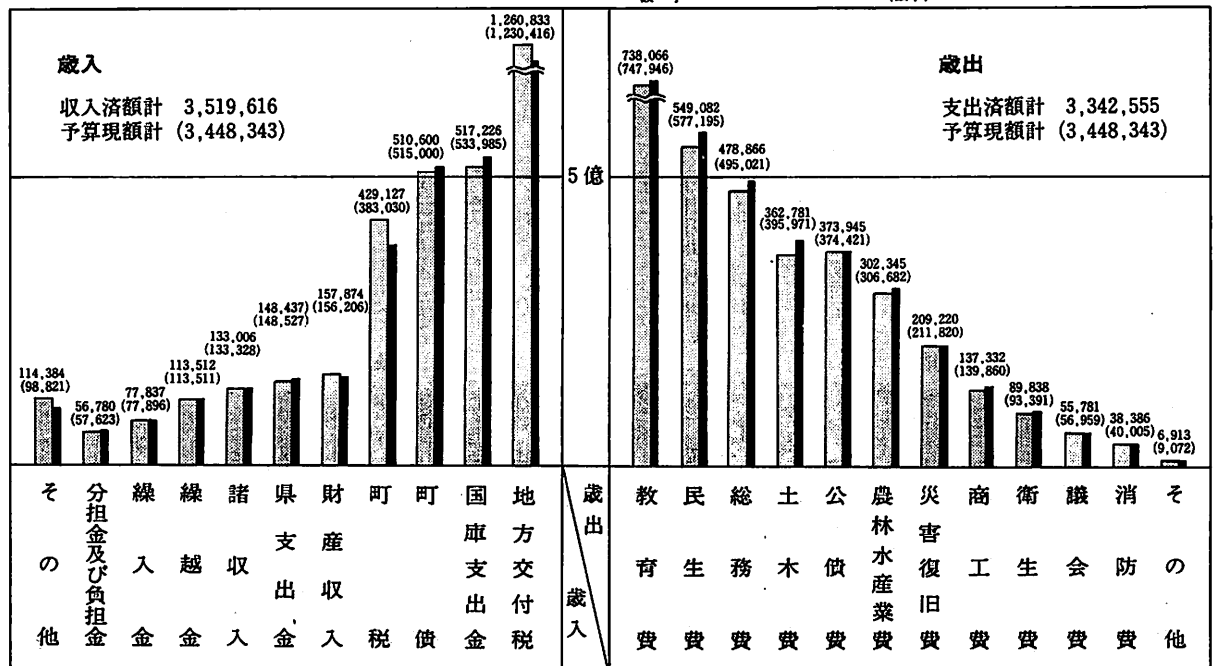
区分	土地 (地積) ㎡	建物 (延面積) ㎡
1.総務関係	12,107.41	5,301.06
2.教育関係	140,227.94	30,448.57
3.民生関係	13,609.14	4,126.62
4.農林関係	18,630.38	2,614.93
5.保健衛生関係	15,124.91	480.02
6.施設関係	17,141.33	6,758.77
7.その他	6,902.19	167.7
合計	223,743.3	49,897.67

2. 山林

土地の権利区分		面積 (ha)	立木 (㎡)
所有	1.直営林地	3,281.29	237,993
	2.分収林地	4,757.72	359,520
	3.その他	376.66	39,826
	小計	8,415.67	637,339
分収		0	0
その他の権原によるもの		0	0
合計		8,415.67	637,339

昭和57年度 一般会計決算の概況

(数字) 収入および支出済額 (数字) 予算現額 単位：千円



昭和58年度 特別会計予算執行状況

(昭和58年9月30日現在)

1 歳入 (単位：千円)

会計名	現計予算額	執行額	執行率%
国民健康保険 (事業勘定)	522,600	173,172	33.1
老人保健	565,019	219,013	38.8
住宅資金貸付事業	13,587	834	6.1
同和福祉援護資金 貸付事業	1,857	50	2.7
交通災害共済事業	10,203	9,286	91.0
計	1,113,266	402,355	36.1

2 歳出 (単位：千円)

会計名	現計予算額	執行額	執行率%
国民健康保険 (事業勘定)	522,600	158,267	30.3
老人保健	565,019	240,263	42.5
住宅資金貸付事業	13,587	6,874	50.6
同和福祉援護資金 貸付事業	1,857	219	11.8
交通災害共済事業	10,203	6,792	66.6
計	1,113,266	412,416	37.0

町債の状況 (昭和58年9月30日現在)

(単位：千円)

区分	現在高
1 一般公共事業債	24,498
2 一般単独事業債	153,402
3 公営住宅建設事業債	303,950
4 義務教育施設整備事業債	184,279
5 辺地対策事業債	237,862
6 災害復旧債	212,344
7 過疎対策事業債	1,217,064
8 同和対策事業債	355,766
9 財政対策債	13,300
10 都道府県貸付金	72,630
11 公有林整備事業債	435,901
12 減収補てん債	7,000
13 厚生福祉整備事業債	33,188
合計	3,251,184

一時借入金の状況

(単位：千円)

昭和58年9月30日現在	100,000
--------------	---------

昭和58年度 一般会計予算執行状況

(昭和58年9月30日現在)

1 歳入 (単位：千円)

科目	現計 予算額	執行額	執行率%
1 町税	393,523	240,423	61.1
2 地方譲与税	44,900	11,751	26.2
3 自動車取得税 交付	42,000	16,169	38.5
4 地方交付税	1,260,600	853,639	67.7
5 交通安全対策 特別交付金	700	0	0
6 分担金及負担金	67,798	23,381	34.5
7 使用料及手数料	19,108	8,368	43.8
8 国庫支出金	418,262	37,960	9.1
9 県支出金	180,558	9,025	5.0
10 財産収入	25,296	1,547	6.1
11 寄附金	1,302	1,300	99.8
12 繰入金	59,423	0	0
13 繰越金	142,194	142,194	100
14 諸収入	93,936	48,652	51.8
15 町債	434,700	0	0
合計	3,184,300	1,394,409	43.8
繰越明許費	49,513	49,513	100

2 歳出 (単位：千円)

科目	現計 予算額	執行額	執行率%
1 議会費	58,017	27,176	46.8
2 総務費	515,430	179,147	34.8
3 民生費	387,034	130,471	33.7
4 衛生費	95,344	36,458	38.2
5 農林水産業費	406,382	143,195	35.2
6 商工費	13,313	3,866	29.0
7 土木費	598,584	130,068	21.7
8 消防費	39,675	12,444	31.4
9 教育費	457,843	154,195	33.6
10 災害復旧費	142,316	31,930	22.4
11 公債費	426,937	209,030	49.0
12 諸支出金	29,546	0	0
13 予備費	13,879	0	0
合計	3,184,300	1,057,980	33.2
繰越明許費	49,513	47,076	95.1



▲文化祭などは町民体育館で

10月20日
にぎわった
町民のつどい



▲バレードで開幕

文化展入賞者

(町)町長賞(議)議長賞(教)教育長賞(文)文化協会長賞・敬称略

- 書道 (町)重田恵理子 (議)津室愛子 (教)松原久美子 (文)阿部三千代 ●写真 (町)林達雄 (教)宮本俊治 ●絵画 (町)松原ヨシエ (議)徳満角雄 (教)河野恵美子 (文)石野四郎 ●工芸 (町)林達雄 (議)有井良一 (教)杉井政成 (文)宇佐見立子 ●短歌 (町)宮本牧草 (議)原田茂一 (教)佐古安子 (文)藤田正子 ●俳句 (町)玉井忠子 (議)原田沢江 (教)赤木玉汀 (文)松原晚秋

▼文化展



農林業まつり

品評会の結果(最優秀賞, 優秀賞, 一等賞のみ・敬称略)

- 最優秀賞 才谷, 山本徳(栗) 船路, 原芽生(生しいたけ)
- 優秀賞 須路, 福田巧司(つくねいも) 浅木, 浅川文子(大根) 川口, 河村ヒサエ(栗) 川口, 松田里治(栗) 三谷, 田中武見(わさび) 御馬, 伊藤タカエ(白菜) 西大津, 松尾纈次(白菜) 船路, 井原英夫(生しいたけ) 伊賀地, 佐井門孝枝(生しいたけ)
- 一等賞 御馬, 山下富美子(大根) 矢井, 松原ソノ(聖護院) 引谷, 原田豊(栗) 八坂, 山崎正(栗) 志手原, 佐井門稔(里いも) 串, 貞弘イクエ(白菜) 滑, 弘中忠義(わさび) 猿岡, 伊藤憲峯(わさび) 矢井, 永田春江(白菜) 須路, 河野彰男(つくねいも) 岸見, 杉井米子(生しいたけ) 岸見, 坂本次男(生しいたけ)



▲広場の舞台では多彩な催し



▲健康相談コーナー



駅伝大会

(タイム…1位のみ・敬称略)

- 団体 中学生の部 ①八坂中A 1.34.43秒 ②堀中A ③串中 高校生の部 ①佐波高陸上部 1.35.16秒 一般の部 ①島地青年団 1.48.04秒 ②柚野青年団A ③串青年団 ●区間賞 1区松田靖(八坂中・区間新)・中嶋太(八坂中OB) 2区渡辺幸成(堀中・区間新)・藤本圭三(島地青年団) 3区金子誠(堀中)・牛見明正(島地青年団) 4区田中洋明(八坂中)・清水善正(串青年団) 5区奥野貴之(八坂中)・藤永秀喜(柚野青年団A) 6区末富裕次(八坂中)・山本泰志(島地青年団) 7区柏村典成(八坂中)・木村良一(柚野青年団A) ●敢闘賞 河村郁成・原田仁(以上佐波高校)・湯桶小百合(柚野中)



▲もちまきでフィナーレ(山村開発センター前広場は大勢の人で一日中にぎわった)



▲町長を囲んでジョハンさん(左)とチュアさん(右)

東南アジアから

お客さん

11月14日、東南アジアからお嬢さんが来庁、井上町長と歓談しました。訪れたのは、リリ・チュア(タイ)さんとジュライニィ・ビンティ・ジョハン(マレーシア)さんの2人で、去る11月9日、第10回東南アジア青年の船で日本を訪れ、県内での体験

生活をする中での徳地町訪問でした。

フィルムレポート



小・中学校秋の音楽会



10月29日に中学校音楽会が串中学校で、11月2日に小学校音楽会が中央小学校で開催され、各学校の持ち味を生かした歌や演奏を披露しました。

こんにちは八坂保育所です



歯をみがきましょう シュッ シュッ シュッ

所長 田中道子

「歯をみがきましょう。シュッ、シュッ、シュッ。ブラシの体操オイチニ、オイチニ、丈夫な歯になれ、シュッシュッ、シュッ」♪のかわいらしく元気な歌声の聞こえてくる6月。歯科医による検診を受けてから、継続的な保育活動の一つとして、年長、年中組の歯みがき指導に入りました。

歯の大切さや、歯みがきの必要性をよく理解させ、正しい歯みがき方法を身につけるよう保護者は、一カ月あまりひとりひとりの個人指導を行い、正しい歯みがきができるようになりました。ひとりひとり楽しみに、習慣化された歯みがきを続けてちょうど3年目になります。

集団ならこそ、楽しくきょうめんにやれることであり、むし歯予防の一助になっているのではないかと考えています。

11月17日、八坂小学校で行われたむし歯予防推進研究会に出席して、いろいろとご指導をおおぎました。保育園として取り入れられることは取り入れて、多少なりとむし歯予防に役立て、健康で丈夫な体力のある子どもに育てたいと思っています。

学校教育だより

ニューカッスル市と ギスポーン市の学校訪問を終えて

串中学校教諭 大崎 芳嗣

このたび、九月二十三日から二週間文部省海外派遣団二十一名の一員として、オーストラリアのニューカッスルとニュージブランドのギスポーンとの学校訪問に参加させていただいた。

ニューカッスルは宇部市との姉妹都市という関係もあり、どの学校でも熱烈な歓迎をうけた。学校の様子であるが、十時になると先生は職員室でお茶を飲み、一方子どもたちも売店でおやつを買って食べるのには驚いた。そして三時の授業終了のベルとともに一斉下校した。まち生徒の姿が見えなくなるのも、放課後に部活動に取り組む日本の学校と大きく異なっている点である。



ニューカッスルの学校で

では選択教科として日本語を設け、四十人程度の生徒が勉強していた。希望者が多いので、来年はさらにもう一クラス増やす予定とのことであった。

アジア社会研究科でも、日本の自動車会社について日本地図で生産地を学習したり、会社のシンボルマークを覚えたりする授業を行っていた。日本人としての責任と誇りを強く意識した。

高校卒業後の進路を質問したところ、大学進学率は数パーセントであり、ほとんどの生徒はカレッジ(日本の大学とは異なり、専門学校を意味し、多種類しかも数多く設置されている)に進み、専門的な技能を身につけて社会に出るとのことであった。したがって、



ギスポーンの学校で

日本のようにハードスケジュールで入試勉強をすることもなく、のびのびと学習しており、我々の「学校が楽しいかい?」との問いに、「生徒全員声をそろえて「楽しい!」と答えたのが印象的であった。しかし、当市は不況で就職難であり、高校卒業後何人かの生徒は就職できないので、その生徒には国から手当が支給されるとのことである。

次にギスポーンであるが、当市も親目的で「ぜひ自分の学校を見て欲しい」という希望が多く、日程上団員が二班に分かれて見学することとなった。どの学校でも子どもたちが、先住民であるマオリ族の衣装を着て民族舞踊やハッカ(マオリ独特の掛声)のはいっただけでなく、

冬休みのくらしと ふるさと学習

あと二十日ばかりで冬休みがやってきます。二週間の休業ですが、元旦をサンドイッチとした行事の多い休みです。それだけに生活上、学習上問題も多いわけです。

次のような点に気をつけて、有意義な休日を過ごしたいものです。

非行防止のうえから
冬休みは密閉した室内で過ごす時間が多くなり、不純異性交遊や喫煙、かけ事などの誘惑に負けやすい季節です。また、寒さのために火を使うことも多く、火遊びによる火災も集中的に起こりやすい

民謡を表情豊かに(舌を思いきり長くあごの方へ伸ばす)披露して歓迎してくれた。一同大いに感激し、お礼に「さくら」を合唱した。白人とマオリとの間もうまくいっているようで、むしろマオリの血が混じっていることを誇りに思っているとの説明があった。ただ生活に対する考え方の相違から職業に偏りがあるのは事実である。

いづれの国においても、子どもたちが人なつづく「コンニチワ」と日本語であいさつしたり、教えた日本語をすぐ覚え、別れ際に「サヨナラ! シューアゲイン!」と大声で言ってくれた顔が忘れられない。文字通り再び訪れる機会が欲しいものである。

季節です。
子どもたちだけで長時間部屋に閉じこもることのないよう時々声をかけたり、戸外での運動や遊びを勧めたりしましょう。

火気の管理には特に気をつけ、ライター、マッチなどの保管に気をつけましょう。

ふるさと学習のうえから
大みそかから正月にかけて民俗的行事の多い季節です。これらの中には、日本人の心よりどころとなるものもたくさんあります。また、徳地町固有のものもあり、子々孫々永く伝えたいもの、伝えなければならぬものもたくさんあります。この機会に正しい意味や姿を教え、子が、孫がすばらしい伝承者として育つように配慮したいものです。

十月末から十一月三日まで今年度の学校文化展が盛況裏に開催されました。

学校文化展盛況

ありがとうございます
ございました

科学・技術・家庭・絵画版画・デザイン・工作彫塑工芸・習字の七部門にわたって幼・保・小・中から一、二二点の出品があり徳地の秋を彩りました。

時あたかも「花いっぱい県民大会」が本町で開催され、例年になく盛況ぶりでした。ご協力いただいた幼保・各小中学校へあつくお礼申し上げます。

なお、特選となった作品は、さらに選ばれて県展に送られることになっています。

この文化展を土壌に、来年度はさらにさらにすばらしい科学、技術、芸術の花が徳地の隅々に咲くことを期待してやみません。

**八坂小教育充実のため
多額の寄付金よせられる**
山口市泉都町在住の安田タカコさんから、八坂小学校に対して多額の寄付金がよせられました。安田さんは八坂小学校の卒業生で、母校に報恩の気持ちの一端を寄せられたものです。紙上をお借りしてご披露するとともにお礼申し上げます。

社会教育だより

山口県花いっぱい運動
推進大会を開催

町民体育館に1,000人余が集う



盛大に行われた山口県花いっぱい運動推進大会

昭和五十八年度山口県花いっぱい運動推進大会が、平井山口県知事、井上県教育長の出席のもとに、町内外から合わせて一千人を超え

る人が参加して、十月三十一日徳地町民体育館で盛大に開催されました。
この大会で平井知事は「花いっぱい運動を通して自然と調和した環境づくりを進めるとともに、ゆとりと潤いのある郷土づくりを推進しよう」とあいさつ、また、井上町長も「花いっぱい運動の実践活動を通して心のふれあい、美しく咲いた花によせる心情を踏まえた仲間づくりが、健康で明るい町づくりの根幹である」とあいさつをしました。
続いて、花いっぱい運動の推進に貢献のあった団体の山口県表彰、徳地町花いっぱいコンクールの表彰や、この運動に尽力された実践団体に賞状、記念品が贈られた後、堀中学校二年 松村桂子さんが、「あたたいふるさとづくりを目指して、学校で、職場で、地域で花いっぱい運動の輪を広げる担い手として、たゆみない努力をする」と誓いを述べ、あたたいふるさとづくりを目指し、花いっぱい運動を強力にすすめられた平井知事と井上町長に感謝の意をこめて、堀保育所 河口さつきちゃんと中央小学校六年 坂本崇穂君から、それぞれ花束の贈呈がありました。
また、啓発活動として徳地町の花づくりの取り組み、柚野小学校の花づくり実践活動のスライド、宇部サイコン株式会社宇部工場の職域における取り組みなどの発表が行われ、最後に花いっぱい運動の輪の広がりを願って、参加者全員で花の種をつけた風船を飛ばして大会を終りました。

この日大会に参加した町内笹ヶ滝の小林温美さんが、花の種に名前と電話番号を書いて風船を飛ばしたところ、はるか四国は愛媛県温泉郡まで届いたと、風船を拾った人から電話があったとのことです。

■大会で表彰された団体・個人

山口県表彰

○県教育長賞 柚野小学校

○優秀賞 堀保育所

徳地町花いっぱいコンクール

○町長賞 柚野小学校・出雲婦人会・上串自治会

○教育長賞 堀保育所・引谷小学校・柚木生活改善センタ

ー運営委員会・西畑婦人会

・大内谷自治会

○自治会連合会長賞 文珠緑の少年隊・関モラロジ

・柚木自治会・上藤木自治会・瀬戸原自治会

○優秀賞 中央小学校・串中学校・神原婦人会・関甲三会

・徳地青年団体・下庄自治会

○優良賞 八坂保育所・串小学校・三谷小学校・羽高婦人会・島地婦人会・遠内老人クラブ・矢井老人クラブ・農協串支所・庄方子ども会・島地青年団・小対自治会・船路中央自治会・船路中央下自治会・大久保自治会・小古祖上市自治会・小古祖市自治会・才谷自治会・土井自治会・中市自治会

○個人賞(敬称略) 伊藤丑夫

・村田述史・吉松久代

楽しむ仲間

島地花クラブ

代表 玉岡光江

島地公民館で、土曜日の午後のひとときの、花の好きな人々の集りです。材料は手近にある山のもの、自分で作った花、木、それから少々は買ったり、他の方からいただいたりもします。紙面をかりて厚くお礼申し上げます。

活けながら、いろいろの話にも花を咲かせます。花のある家庭にしませんか、どなたでもどうぞ。



故郷で 本当の水の味を知り

(きれいな環境を守る)

健康婦科
コーナー

ガンを防ぐ暮らし 第一条

偏食しないでバランスのとれた栄養をとる

☆バランスのよい食事をとる
私たちの身の回りにはたくさん
の食べ物があります。日常食べて
いる食品は数百種もあり、一年中
出回っている食品も増えてしまし
た。

私たちが、毎日口に入れる食物
の中には、細胞に突然変異を起こ
すものが多いふんがあります。
これらが発ガン物質で、ガンの
発生を仕掛ける役割をするわけで

す。ところが、別の食品の中には、
逆にその働きを抑えてくれるもの
があります。

偏食しないで、なんでも種類多
く食べるといことは、いくつが
の発ガン物質を食べているかもし
れないけど、それを抑える食物も
とっていることになるわけです。

つまり相殺効果が大きくなり、
危険性が低くなることになりました。
また、バランスのとれた栄養を

町民のつどいのお礼

第6回町民のつどい実行委員会

第6回町民のつどいの実施に際して、町民の
皆様には物心両面にわたりご協力をいただき、
おかげさまで無事、盛大に終わることができま
した。誠にありがとうございました。なお、当
日おたのしみ券の抽選を行いましたので当選番
号をお知らせします。

特賞 (カラーテレビ)	3251	5984	5243
1等 (自転車)	5669	4951	5713 1311
3061			
2等 (ストーブ)	0432	1805	0611 3805
1200	2928	3062	4405 3991 4525
3等 (毛布)	下3ケタ	271	553 107
4等 (タッパウエアー)	下2ケタ	21	
等外 (ボールペン)			

- 引き換え期日 12月25日まで
- 場所 町民のつどい事務局 (商工会内)
- ☎②0026 ④2630

とるといことは、ガンの予防だ
けでなく、健康を維持してゆくた
めにも大切なことです。

☆六つの基礎食品

一日にとりたい食品の組み合わせ
せは、いろいろいわれていますが、
一般にいう六群の食品構成を毎日
実行することも具体的な方法の一
つです。

食品の成分的特徴をもとにして、
日常食品を六群に分け、その組み
合わせを考えて食べることは、お
のずと栄養のバランスがとれると
いうこととなります。さらに、ガ
ンを防ぐ第一歩になります。

国保一口メモ

国保の届出と手続き

●14日以内に必ず届出を

世帯主は、自分の世帯に属する
被保険者の資格に異動があったと
きは、必ず十四日以内に届出をす
ることが義務づけられています。

(国民健康保険法第九条)
●あなたは二種類の健康保険に加
入していませんか

会社等の健康保険に加入したり
被保険者になったりしたときは、
国民健康保険をやめなければなら
ません。まだ手続きの済んでいな
い人は、すぐやめる手続きをして
ください。

健康づくり

第14号クイズ

当選者発表

ご応募ありがとうございました。
九人の応募があり、正解者は次の
一人でした。

川口上 村田信子さん(七八歳)
クイズの答

問1:10 問2:2イ 問3:3ロ
(問3ではイの回答が多くあり
ましたが、無理な計画では事故
のもとで、体調が悪いときは休
みましょう。)

献血にご協力ください

とき 12月17日(土)
ところ 徳地町役場 9:00~11:30
佐波高等学校 13:00~15:00

※献血手帳をお持ちのかたはご持参ください。

追加子宮ガン検診

8月に実施しました子宮ガン検診で受診されな
かった人を対象に行います。

日時 1月12日(木) 午後1時~2時受付
会場 山村開発センター
申し込み 12月25日までに電話などで衛生係へ
(☎②1111・④2341)

対象 30歳以上の女性
料金 400円(生活保護者等・70歳以上の人は無料)

どなたでも参加できる

育林勉強室の開催

林業指導所では、皆さんによい木を育てていただくことを目的に育林勉強室を開催しています。この勉強室は、育林の基本を知り、誤った手入れやむだな労力を省くことを中心に、次代を担う若い後継者を対象に、育林全般について勉強していただくことと企画したものです。勉強の内容は別表のとおりですが、季節ごとの育林作業を中心に、年六回開催の予定で



らのお知らせ

郵便局からのお知らせ
年賀状は早めに

●年賀状は早めに
年賀状の受付は、十二月十五日から始めます。年末押し迫って出しますと、元旦の配達に間に合わなくなる場合もありますので、なるべく十二月二十日までにお出し

既に始まっています。対象は、若い後継者をとくに歓迎しますが、定年退職され、これから林業に取り組もうとされる人や、山に興味のある人、どなたでもけっこうです。自分の知りたい項目だけ出席されてもよいし全く自由です。

一回の勉強時間は二時間程度で林業指導所が指導いたします。今までの育林作業をみますと、基本がわかっていないため、ずいぶんむだな労力や誤った手入れがなされています。少しでも早く、適切な育林方法で木を育てることが必要です。

とくにこれからの間伐については、間伐の主旨をよく理解し、全町あげてこれに取り組む必要があります、十分勉強していただきたいと

●私製はがきなどは朱書で「年賀」の表示を
表示がないと一般の郵便物との区別がつかず、年内に配達されてしまうおそれがあります。
●郵便番号をお忘れなく



12月は固定資産税3期・国民健康保険税6期の納期です

(納期限12月28日)

思います。毎回の勉強会は、原則として各月の七日午後七時三十分を定例としますが、土曜、休祝日となる月は改めて連絡します。場所は林業指導所(旧公民館内)

育林勉強室日程表

時期	勉強内容	説明事項
1月	枝打、間伐	徳地町林業の現状
3月	適地適木	林業関係各種補助事業
5月	種子、苗木、植付	林業研修計画
7月	下刈、つる切、除伐	林業先進地紹介
9月	森林保護	林業資金制度

※このほか、行政関係のお知らせ等

年末年始の特別警戒

取締り実施中

警察では、十二月一日から来年一月十日までの間、年末年始特別警戒取締りを実施しております。その重点は

- 金融強盗事件など悪質重要犯罪の防止
- 交通死亡事故の防止
- 少年非行の防止
- 暴力団犯罪などの取締り

違法屋外広告物の

一斉排除を行います

防府地区違法屋外広告物排除対策協議会では、国道、県道、町道沿いにある電柱などに掲出している違法屋外広告物の一斉排除を、十二月二十二日に行います。皆様のご協力をお願いします。



○雑踏事故の防止
で日夜努力しておりますので、住民のみなさんご協力をお願いいたします。

●郵便小包

十二月は、お歳暮の贈答品など、身近なかたへ贈物を送る機会が多くなりますが、その際には、郵便小包をぜひ利用してください。皆さまからお預りした小包を一層スピードアップ、サービスアップして受取人のかたへお届けしています。なお、同時に十個以上お出しになると料金を割り引きます。また、発送に便利な包装用ダンボール箱「ゆうパック」も発売しておりますので、最寄りの郵便局で手軽にご利用ください。

第30回 わが家の家計簿 体験談の募集

●内容 家計簿記帳に関するものをなんでも自由に書いてください。
●原稿 本文は四百字詰原稿用紙五枚以内。本文のほか、月別・項目別支出一覧表を添付してください。内容がわかるものであれば簡単なものでけっこうです。
○作品は未発表のものに限りま
す。○応募者氏名(ふりがな)、住所(郵便番号)、職業、年齢、同一家計でくらす家族一覧(応

●募集期間 昭和五十九年二月二十九日まで
●送り先(問い合わせ) 山口県貯蓄推進委員会 山口市滝町一丁目 山口県企画部県民生課内(〒753)



町内月間行事予定

(お知らせ欄に掲載した行事は省いております。)

- 12月11日 八坂地区自治会役員会 9:00~12:00八坂公民館
 12日 胃ガン検診 8:00~10:00山村開発センター
 13日 インフルエンザ予防接種 9:00~15:00中央小・八坂小 14日 9:15~14:00上村保・島地小中外
 15日 心配ごと相談10:00~15:00旧中央公民館○インフルエンザ予防接種 9:20~10:50串小中外○出雲婦人学級11:00~15:00山村開発センター
 16日 インフルエンザ予防接種 9:00~14:00堀保・堀中外
 18日 八坂自治会カーブミラー清掃13:00~16:00八坂地区内○出雲母親クラブ集会 9:00~12:00山村開発センター
 20日 納税出張徴収日 9:30~11:00河内・野谷地区○21日 9:00~12:00三谷・引谷・船路地区○22日 9:00~12:00岸見地区○23日 9:00~10:00山畑地区○24日 9:00~11:00串・遠内地区
 25日 八坂地区全域ゴミ・空缶の収集清掃 9:00~12:00八坂地区○読売マラソン大会
 26日 心配ごと相談10:00~15:00八坂公民館
 1月1日 初日に誓う会 5:00~7:00串千石岳
 5日 消防出初式 9:30~中央小学校○心配ごと相談10:00~15:00島地公民館

休日在宅医 (防府地区)

■診療時間	午前9時~午後5時
■外科	12月18日 船津 外科 戎町 ☎221308 25日 木村脳神経外科 新田 ☎215533 1月1日 松本外科病院 天神 ☎21409 2日 村田博愛病院 三田尻 ☎22310 3日 中原病院 緑町 ☎223145 8日 三田尻病院 お茶屋町 ☎21110
■内科・小児科	日曜日・祝日とも防府市休日診療所(寿町・防府市役所別館1階 ☎232120)



善意 銀行

- 香典返しの一部として**
- ▼一万円
中村 岩田進さんより
(故) 御尊父 準一さん
- ▼三万円
德行 田中淳甫さんより
(故) 御尊父 昌一さん
- ▼二万円
中村 木村秀義さんより
(故) 御尊父 義正さん
- ▼七万円
德行 坂本禎子さんより
(故) 御息女 雅美さん
- ▼三万円
須路 藤本正次さんより
(故) 御息女 紀子さん
- ▼十万円
下市 山路瀧人さんより
(故) 御尊父 角一さん
- ▼二万円
群馬県 河野安政さんより
(故) 御尊父 武正さん
- ▼三万円
仕出の木 山本忠治さんより
(故) 御尊父 門治さん
- ▼二万円
小河内 原田巖さんより
(故) 御母堂 クニヨさん
- ▼二万円
立石 阿部由雄さんより
(故) 御母堂 ウタさん
- ▼二万円
下庄 原田弘美さんより
(故) 御尊父 直樹さん
- ▼一万円
上角一区 小田一夫さんより
(故) 御尊父 藤吉さん

- 寄付**
- 旭 安田八千代さんより
下藤木 紙谷績さん・柚木久幸久さん・柚木磯村庄作さんより
白黒テレビ一台 国木 斉藤為市さんより
(ボランティア・コーナーに)

ありがとうございます。社会福祉事業のために役だたせていただきます。

文芸



六甲の霧幾度も地囃ひらく 修業僧通ひし山路葛の花 わくら葉や回天基地に鐘をつく	小西 綾 香 田 中華 舟	大 中 祥 生 選 森 氏 亞 黄	入れ替えし牛の寝藁や秋祭 部屋ごとに違うしづけさ秋徴雨 重 田 文 子 入れ替えし牛の寝藁や秋祭	土 井 青 城 子 選 赤 木 玉 汀 三八二号から	光るもの遠野へ翔たす威銃 下 瀬 常 子 部屋ごとに違うしづけさ秋徴雨	満たされず育ちしや娘は贅沢な玩具を孫に買ひ与ふなり ホノルルに無事到着を告ぐる娘の夜半の電話に時差をたづぬる 倉 重 鈴 選 牛 鈴 夢 選 牛 鈴 夢 選	田 中 玉 恵 選 滝 田 雅 子 十一月号から	鉄筋のお位牌堂はかなしけれ冷た くかたくなじみ難かり 満たされず育ちしや娘は贅沢な玩具を孫に買ひ与ふなり 原 田 沢 江 具を孫に買ひ与ふなり	原 田 沢 江	我勝に階段降りる兄弟のいつもの音に今朝も目覚めぬ 原 田 沢 江 満たされず育ちしや娘は贅沢な玩具を孫に買ひ与ふなり 原 田 沢 江	野 村 洋 子 原 田 沢 江	眼鏡拭き修了試験に若人ととりくむ我は久々に燃ゆ 野 村 洋 子 原 田 沢 江	田 中 玉 恵 選 滝 田 雅 子 十一月号から	さなみ短歌会
---	------------------	----------------------	---	----------------------------------	---	--	--------------------------------	---	---------	---	--------------------	---	--------------------------------	--------

福祉の市 お礼

町民のつどいに開催しました福祉の市で、福祉関係団体をはじめ町民の皆様にも多大なご協力いただき、誠にありがとうございました。お礼申し上げます。なお、収益金はボランティア振興基金に積み立てさせていただきます。

福祉の市
収入 三十一万一千二百円
支出 五万円
積立 二十六万一千二百円
共同募金(町民のつどい当日分) 四万九千三百円

町 の 人 口

(10月末日現在)

世帯数	3,304世帯	前月対比	+1世帯
人口	11,235人		-24人
男	5,472人		-14人
女	5,763人		-10人
自然増減	-7人(出生7人)		死亡14人)
社会増減	-17人(転入17人)		転出34人)

資料……住民基本台帳調べ